

高まるロケーション データの重要性

マスターデータマネジメントを通じてロケーションデータを
価値のある、実用的な資産に変える



ロケーションデータとは そしてその重要性について

ロケーションデータはこれまで以上に重要視されており、その中には企業の拠点や不動産資産に関する情報をはじめ、以下のビジネス関連の詳細が含まれます。



ロケーション、
ロケーション、
ロケーション。

これまでも重要でしたが、今まで以上に重要性を増しています。

85%

のビジネスリーダーが、ロケーション情報は事業の成功に向けてとても/非常に重要になると回答しています。¹

低品質なロケーション情報は、 業務を複雑化する原因に

不正確で分散されたロケーション情報は業務の非効率化を招き、業績を下げる原因となります。例えば：



マスターデータマネジメントで 位置情報を適切に管理

多くの拠点を管理している場合でも、どこで商品が売れていて、誰が買っているのかを把握したい場合でも、マルチドメインMDMはロケーション情報から付加価値を生み出すことができます。



マスターデータ管理を通じてロケーション データを適切に管理

MDMは商品、従業員、サプライヤーなどに関連するロケーションデータを管理し、価値を高めるためのソリューションです。これにより、企業の経営を改善し、変革と成長を促進します。



今日の顧客は、最寄りのコーヒーショップがどこにあるかだけでなく、座席や安全上の注意点、配送方法などの情報も求めています。もちろん、コーヒーがどこで栽培され、どうやって運ばれてきたのかも知りたがっています。このような環境では、ロケーション情報をうまく活用できるかどうか、ブランドの差別化につながります。マルチドメインMDMは、このようなデータの透明性、データがもたらすインサイトなどを企業に提供します。ロケーションデータを最大限に活用する方法については、[stibosystems.com/ja/solution/multidomain-mdm](https://www.stibosystems.com/ja/solution/multidomain-mdm)をご覧ください。